

コード	60103
作成年度	22年度

## 基本事業評価表

基本事業名称	効率的、効果的な財政運営と事務事業の見直し
--------	-----------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	参加と行政による協働のまちづくり
施策名称	行財政の効率化の推進

課コード	106		関係課名					
主管課名	総務課							
基本事業の目的								
<p>公用車の一括管理を行い効率の良い公用車の利活用を図り、必要最小限の公用車の適正配置を目指し、維持管理費の削減を図ることを目的とする。</p>								
基本事業の成果								
成果指標名称 1		使用できた台数			成果指標名称 2		*****	
成果指標の積算根拠		使用できた台数÷管理台数			成果指標の積算根拠		*****	
目標達成年度		単年度			目標達成年度		*****	
目標達成数値		80台			目標達成数値		*****	
年 度				H18	H19	H20	H21	H22
成果指標1	目標 A	単位	台	39.0	47.0	80.0	80.0	
	実績 B		台	39.0	47.0	80.0	80.0	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標2	目標 A	単位						
	実績 B							
	達成率 B/A		%					
1次評価	現状	現在本庁及び各支所合わせて80台を管理しているが半数以上が10年以上経過しており老朽化が進行し修繕費等の維持管理費が増大している。平成21年度事業で電気自動車2台、ハイブリッド車11台を新規購入し改善を図った。(本庁一括12台・本庁各課44台・若松7台・新魚目5台・有川5台・奈良尾7台)						
	課題	公用車は年々老朽化が進行するので、今後も継続的に新規購入し改善を図る必要がある。また、本庁については総務課一括管理の台数を増やし有効活用を促進する必要がある。						
	改善	今後も継続的に新規購入し老朽化が激しい公用車については入替えを行い、適正管理・適正配置に努める。						
2次評価		本庁並びに支所の業務分担等を考慮しながら、適正配置に努めるとともに維持管理を行っていくこと。また老朽化した車両の更新は計画的に行うこと。						
住民等の意見								
町の対応								

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。